

教育工学講座の紹介

一 教育工学講座のねらい

新しい指導要領では、学習内容を基礎的、基本的なものに精選し、児童生徒の個性や能力に応じた教育が行われるよう望まれています。これまでも教材を構造化し、基本的な学習が身につくよう努力されてきたところですが、学習すべき内容が多く、「新幹線教育」にならざるを得ない一面もあることは否定できません。今回の改訂では、内容の一部を削除する一方、ゆとりあるしかも充実した学校生活を過ごすために、教科の時数も削減されていますから、従前と同じ学習指導法で進めていたのでは、これまでと同様な欠陥が生じてしまいます。したがって、より以上に指導法の改善に努力するとともに創意を生かした展開の工夫が必要になってきています。

教育工学講座では、これから指導の方策について考え、更に、教育機器等も積極的に取り入れながら、子供を主体とした学習をいかに進めていくかについて、機器操作の実習なども加えて研修できるよう運営されています。

二 講座とその内容

「工学」という言葉から、工業的、

技術的なものを連想されたり、ある特殊技術的なものを連想されたり、ある特殊な研究分野などのように受け取られがちですが、そのような専門的な知識や技量を持った人の研修ではなく、

徒の個性や能力に応じた教育が行われるよう望まれています。これまでも教材を構造化し、基本的な学習が身につくよう努力されてきたところですが、学習すべき内容が多く、「新幹線教育」にならざるを得ない一面もあることは否定できません。今回の改訂では、内容の一部を削除する一方、ゆとりあるしかも充実した学校生活を過ごすために、教科の時数も削減されていますから、従前と同じ学習指導法で進めていたのでは、これまでと同様な欠陥が生じてしまいます。したがって、より以上に指導法の改善に努力するとともに創意を生かした展開の工夫が必要になつてきます。

したがつて講座も小・中・高校ごとに設けられており、小学校は一次（一回）、二次（一回）、中学校は二次（二回）、高校は三次（一回）の計五講座が設けられており、延べ百四十名の先生がたが研修されます。次の表は、九月に実施される小学校三次の講座の日程ですが他の講座もほぼこれに近い内容です。

時刻 月日	9:00 12:00 12:30 13:00 13:30	16:00	宿泊準備
受 付 開 講 式			
第1日 9月 16日(火)			
第2日 9月 17日(水)	(協議) 教育機器活用の現状と問題点 所員 加藤 邦明	(講義・演習) 反応分析装置の活用法 所員 加藤 邦明	諸連絡
第3日 9月 18日(木)	(講義)VTRの活用法とビデオ教材のつくり方 A班 保原町立富成小学校教頭 畑中昭利 (講義)OHPの活用法とTPのつくり方 B班 所員 佐藤 嘉之	(実習)ビデオ教材の制作 A班 保原町立富成小学校教頭 畑中昭利 (実習)TPの製作 B班 所員 佐藤 嘉之	諸連絡
第4日 9月 19日(金)	(実習)ビデオ教材の制作 A班 保原町立富成小学校教頭 畑中昭利 TPの製作 B班 所員 佐藤 嘉之	開 講 式	

(一) 教育工学的手法の導入

これまでの指導プランについての問題点を見つけ出し、その中で特に重要な「目標」の考え方や表現内容について考え、指導目標と目標行動との関連を明らかにしながら、目標分析の方法や評価とのかかわりについて検討を加えます。

また、各校における教育機器の充実状況や活用の実態について話し合い、活用上の問題点を明らかにし、今後の研究の進め方についても協議します。

(二) 教育機器の活用法

教育機器の活用に当たっては、これまで、数多くの実践がなされ、活用上の技術面でもかなり開発されていますので、それらの効果的な利用法について講義を受けるとともに、操作法やソ

教育工学の研究分野は、①視聴覚的より効果的な指導過程を組み立てたり、効率的な方法を取り入れたりして改善していくとするものです。
したがつて講座も小・中・高校ごとに設けられており、小学校は一次（一回）、二次（一回）、中学校は二次（二回）、高校は三次（一回）の計五講座が設けられており、延べ百四十名の先生がたが研修されます。次の表は、九月に実施される小学校三次の講座の日程ですが他の講座もほぼこれに近い内容です。